令和8年度
ゼロカーボンイベント運営事業費補助金
募集案内

仙台市では、脱炭素先行地域の取組の一つとして、定禅寺通周辺で開催される飲食を伴うイベント経費の一部を補助し、イベントから発生する二酸化炭素排出量実質ゼロを促進しています。

申請期間と補助金支払いまでのスケジュール

申請期間	令和8年4月1日(水)～令和8年11月 30 日(月)17 時まで
イベント開催期間	令和8年5月1日(金)～令和8年12月31日(木)
実績報告	補助事業が完了した日から起算して 30 日以内　又は 令和9年1月 29 日(金)のいずれか早い日まで
補助金の確定	実績報告に不備がないことを確認後、補助金額を確定し、 通知します。
仙台市への請求書提出	補助金の額の確定通知を受領した日から起算し30日以内に提出してください。
指定口座への入金	指定の口座へ入金
留意事項	実績報告書提出　→　補助金額確定通知　→　請求書提出　→　指定口座へ入金の順番になります。 前払いではないことにご留意ください。

脱炭素先行地域

脱炭素先行地域とは、2030年までに、民生部門(家庭部門及び業務その他部門)の電力消費に伴う CO2排出実質ゼロを実現する、全国のモデルとなる地域として国から選定された地域のことをいいます。
仙台市は、令和5年11月に「脱炭素先行地域」に選定され、脱炭素・資源循環の取組を進めています。

仙台市環境局

1. 補助対象イベント	
開催期間	令和8年5月1日(金)～令和8年12月31日(木)
会場	定禅寺通周辺の屋外エリアとし、会場面積が概ね 3,000 ㎡以上であること。 ※詳しくは、3ページの「4. 対象となるイベント会場」を参照ください。
対象者	● 法人の市民税及び事業所税に係る市長に対する申告(当該申告の義務を有する者に限る。)を行い、かつ、市税を滞納していないこと ● 暴力団等との関係を有していないこと　など
要件	● 市民等が広く参加でき、ゼロカーボン化の取組を実施すること ● 収支計画が妥当であること　など ※詳しくは、4ページの「6. 補助要件」を参照ください。

2. 補助金額及び補助対象経費	
補助金額	補助対象経費の 10 分の 10 に相当する額(税抜) ただし、1イベントにつき、次のとおり上限額を定めます。 ①来場者が概ね 30 万人以上の場合　40 万円 ②来場者が概ね1万人以上の場合　　20 万円
補助対象経費	(1)発電機燃料のゼロカーボン化に係る経費 ➢ バイオディーゼル燃料の購入費(配達手数料等を含む。また、化石燃料(軽油等)を含まれる場合は、軽油等使用量相当分のカーボンオフセットに要する費用も含む。) ➢ 化石燃料(軽油等)使用量相当分のカーボンオフセット費(手数料を含む。) (2)エコステーションの設営及び資源物の分別・リサイクルに係る経費 ➢ エコステーションの設営費(専用テント、机、椅子、看板等) ➢ エコステーションの物品購入費(ごみ箱、ごみ袋、ゴム手袋等) ➢ エコステーションの人件費、資源物処理費(収集運搬、資源化に限る。) (3)ゼロカーボンイベントを明記した広報物印刷等に係る経費 ➢ 印刷製本費(チラシ、ポスター、パネル等) ➢ コンテンツ制作費(ホームページ、SNS) ※来場者概ね 30 万人以上と 1 万人以上の場合で、補助要件は異なります。詳しくは、4ページの「6. 補助要件」を参照ください。

エコステーションのイメージ

3. 補助金申請期限及び申請書類

申請期限	原則、イベント開催日の 1 か月前の 17 時まで（休日の場合、翌営業日） ※補助金予算額に達した場合は、募集を終了します（先着順）
提出書類	（1）ゼロカーボンイベント運営事業費補助金交付申請書（様式第1号） （2）事業計画書（様式第1号の別紙1） （3）収支予算書（様式第1号の別紙2） （4）補助金所要額算出内訳書（様式第1号の別紙3） （5）企画書（任意様式） ※イベント内容を把握できるチラシやポスター案でも構いません。 （6）申請者の概要がわかる資料（団体規約、規則、定款、約款、会則、登記事項証明書、構成員名簿など） （7）市税納付状況確認同意書（様式第1号の別紙4） ※（7）で同意しない場合は、市税の滞納がないことの証明書

4. 対象となるイベント会場

会場	□ 定禅寺通（中央緑道を含む） □ 一番町四丁目アーケード □ 稲荷小路・虎屋横丁 □ 勾当台公園 □ 西公園（広瀬通以北） □ 元鍛冶丁公園 □ 錦町公園 □ その他市長が認める場所
注意事項	会場とする屋外エリアの使用や使用可能な時間帯及び使用条件等について、事前に管理者へ確認し、了承を得てください。

5. 補助対象者

要件	● ゼロカーボン化に資するイベントの主催を予定する団体または事業者であること。なお、実行委員会等の任意団体を組成する場合において、定款等の定めがない場合には、当該任意団体の代表者（団体または事業者を含む）を定めること。 ● 法人の市民税及び事業所税に係る市長に対する申告（当該申告の義務を有する者に限る。）を行い、かつ、市税を滞納していないこと。 ● 暴力団等との関係を有していないこと。 ● 宗教活動や政治活動を目的とした団体または事業者等ではないこと。

6. 補助要件

要　　件	(1)イベント内容について ① 市民や観光客が広く参加でき、ゼロカーボン化に資する取組内容であり、次の項目をすべて満たすものとする。ただし、来場者が概ね 1 万人以上(30 万人未満)のイベントの場合は、生ごみ、プラスチック容器等以外の資源物を分別して排出できる場所の設置及び分別スタッフの配置は必須としません。 ◆ 発電機燃料のゼロカーボン化 ※化石燃料(軽油等)使用量相当分のカーボンオフセット又はバイオディーゼル燃料の使用(化石燃料(軽油等)が含まれる場合は、軽油等使用量相当分のカーボンオフセットを行うこと) ◆ エコステーションの設営及び資源物の分別・リサイクル ※生ごみ、プラスチック製容器等は必須とし、その他、紙製容器等、割りばし・竹串、缶・びん・ペットボトルの分別排出を促し、適正にリサイクルすること ※分別スタッフを配置すること ※脱炭素・資源循環の普及啓発に努めること ◆ ゼロカーボンイベントに関する広報 ※チラシやポスター等の広報物に、脱炭素や資源循環に取り組むイベントであることを明記すること ② イベント会場面積が概ね 3,000 ㎡以上であること ③ 定禅寺通周辺のエリアで公共交通機関でのアクセスが容易であり、参加者が来場しやすい会場で開催されるイベントであること。 ④ 主催者にイベントを適正に実施する能力があると十分に認められること。 ⑤ 特定の政党、宗教又は政治的信条を支持するものでないこと。また、特定の思想、主義又は主張の普及宣伝に利用される恐れのないこと。 (2)収支について ① 単なる企業の宣伝、営利のみを目的としないこと。 ② 収支計画に妥当性があること。 ③ 参加者に入場料等の負担を求めるときは、その内容が妥当なものであること。 ④ 同一の補助対象経費に国や自治体(関係団体含む)等から補助金、助成金、負担金等の収入がないこと。

7. 申請受付

補助予定件数	5件程度(予算がなくなり次第終了します)
申請受付方法	仙台市環境局先行地域推進室(以下「担当課」)あて郵送又は持参 ※開催日の 1 か月前にあたる営業日 17 時必着
審査のポイント	(1)飲食を伴うイベントであること。 (2)発電機燃料等のゼロカーボン化を行うこと。 (3)生ごみ、プラスチック製容器等の分別・リサイクルを行う計画であること。 (4)脱炭素・資源循環の普及啓発に努める内容であること。 (5)イベントの実施に必要な体制や計画、予算となっているか。 (6)ゼロカーボンイベントに関する広報は具体的な実施内容が明記されていること。

8. 実績報告

提出期限	補助事業が完了した日から起算して 30 日以内又は令和9年1月 29 日(金)のいずれか早い日まで
提出方法	担当課あて郵送又は E メール(持参も可)
提出書類	(1)ゼロカーボンイベント運営事業費補助金事業実績報告書(様式第7号) (2)事業報告書(任意様式) ① イベント概要 ② 当日の写真 (3)収支決算書(様式第7号の別紙1) (4)補助対象経費支出内訳書(様式第7号の別紙2) (5)補助対象経費に係る領収書の写し ※補助対象経費分が判断できるもの。
留意事項	提出期限の遅延及び事業報告書に不備がある場合は、補助金を交付できない場合があります。

9. 募集期間と補助金支払いまでのスケジュール

募集期間	令和8年4月1日(水)～令和8年11月 30 日(月)17 時まで
イベント開催期間	令和8年5月1日(金)～令和8年12月31日(木)
実績報告	補助事業が完了した日から起算して 30 日以内又は令和 9 年1月 29 日(金)のいずれか早い日まで
補助金の確定	実績報告に不備がないことを確認後、補助金額を確定し、通知します。
仙台市への請求書提出	補助金の額の確定通知を受領した日から起算し30日以内に提出してください。
指定口座への入金	指定の口座へ入金
留意事項	実績報告書提出→補助金額確定通知→請求書提出→指定口座へ入金 の順番になります。前払いではないことにご留意ください。

提出先・お問合せ先

仙台市環境局脱炭素都市推進部先行地域推進室
〒980－0802 仙台市青葉区二日町 6-12 MS ビル二日町 5階
[電話] 022-214-5377
[E メールアドレス] zerocarbon@city.sendai.jp

この補助事業は、みやぎ環境交付金事業を活用しています